

さいたま市私立保育園協会研修部講習会 アンケート集計結果

日時：令和5年12月12日(火)14:00~16:30

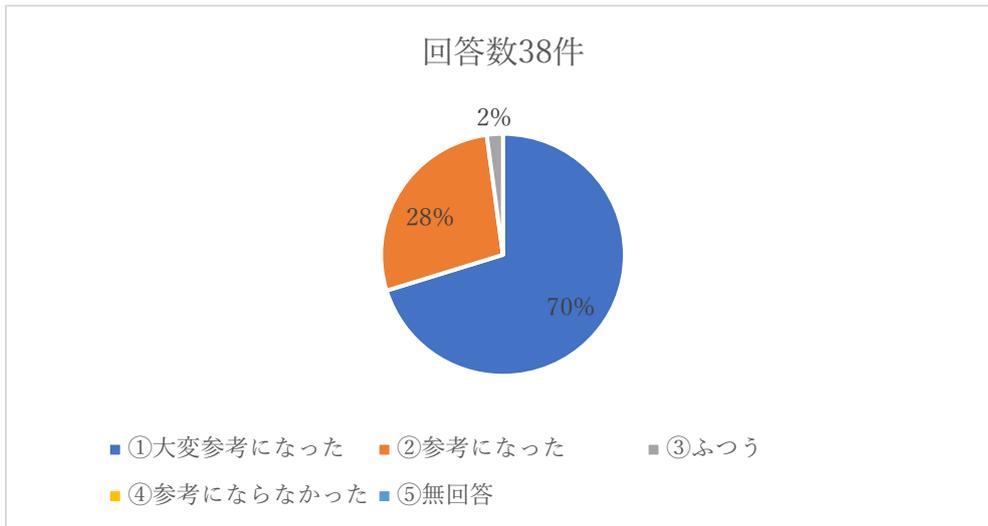
場所：さいたま市子ども家庭総合センター オープンスタジオ

内容：離乳食の進め方

講師：さいたま市保育課 管理栄養士 福島 雅子 氏

参加人数：合計 46名(さいたま市保育課より4名+私立保育園参加者38名+研修部4名)

1. 「離乳食の進め方」については、参考になりましたか？



- ①大変参考になった 31件
- ②参考になった 6件
- ③ふつう 1件
- ④参考にならなかった 0件

【理由】

- ・食材が進まない家庭の対応や対策について参考になった。(5件)
- ・再度確認をできたこともあり、大変勉強になった。(5件)
- ・表や写真が多く、とてもわかりやすかった。(5件)
- ・切り方や提供の仕方について参考になった。(3件)
- ・離乳食会議の内容を知ることができた。離乳食会議は行っていなかったため、実施できるようにしたい。(専用ノートを作り記録、ホワイトボードを活用する)(3件)
- ・離乳食の大切さを改めて知る機会となった。(3件)
- ・離乳食の進め方の再確認ができた。食材チェックなど大変に感じていたが進め方も参考になった。(2件)
- ・離乳食献立の作り方、誤飲防止、事故の危険性等たくさんのことを学ぶことができた。(2件)
- ・様々な事例を通して対応の仕方を学ぶことができた。(2件)
- ・保護者にどのように協力してもらおうかなど具体的な事例やガイドをもとに理解することができた。(2件)
- ・月齢に合わせた食事形態だけでなく、食事の椅子等の高さといった援助方法について、保護者への支援の仕方も知れたので参考になった。(2件)
- ・離乳食と共に色々な話を混ぜ込んでいただけたので想像しながら聞くことができた。
- ・0歳児担任で離乳食をあげているため、確認しながら聞いた。
- ・手づかみ食への大切さや乳幼児期の適切な食習慣を身につけることが大切だと改めて確認できた。
- ・具体的なメニュー名などが載っていてわかりやすかった。
- ・具体的な事例、明確な表や簡潔な表現がとてもわかりやすかった。
- ・心の発達に影響する食事の4つの要素や、脳の発達のことなどを改めて教えていただき、なぜ乳幼児期が大切な時期であるかを再認識できた。

- ・質疑応答の時間が多く設けられ、他園の様子を知ることができた。
- ・保護者への対応で悩むことが多くあったが、様々なことを教えていただき、悩みが解消された。
- ・保育士の間で感じる疑問(食材チェックが進まない、食事形態が家と園とで異なる、介助の仕方等)も含めてお話しして下さったので職員に伝えていきたい。
- ・月齢ではなく本児の成長に合わせた食事提供に繋げていきたい。
- ・調理師と話しながら進めているが、家での食事の仕方を保護者と共有したい。
- ・果物の加熱や切り方について写真を見ながら説明をしていただき、直接お話しをお聞きする中でアドバイスをいただけたので園に戻ってから試すことができた。提供すると少し噛んで口の中でもぐもぐすることができた。給食室との連携は本当に大切だなと思った。
- ・作り方の進め方ではなく、離乳食を食べさせる進め方だった為、少し期待外れだった。

2. 本日の研修のご感想等をご記入ください。

- ・各園の悩みなどを聞くことができて勉強になった。(10件)
- ・子ども一人ひとりの食事の様子にあわせて、食事を進めていく大切さを改めて学べた。(2件)
- ・実際の保育者(自園)の悩みにあったお話をしてくださり、参考になった。(2件)
- ・離乳食の作り方、進め方だけでなく、保護者の悩み等への説明の仕方までとても参考になった。(2件)
- ・安全に楽しく食べる空間、メタコミュニケーションの機会を大切に、保護者支援もどのように伝えていくか職員間で相談しながら円滑にすすめられるよう努めていきたい。(2件)
- ・保護者、担任、園長、栄養士の連携の大切さを改めて知った。一人ひとりの個性にあわせて、安全に離乳食を進めていきたい。
- ・保護者への対応に悩むことが多かったので他の園の方の体験や悩みを通して、こういったアプローチもあるのだなと知ることができて大変参考になった。
- ・保護者に対する対応の話仕方など、説明してもなかなか納得してもらえないことがあったので参考になった。
- ・こだわりのある保護者の対応に悩んでいたが、子どもの口の成長で園では一人ひとりの咀嚼を見極めて進めていくよう伝えていきたい。
- ・保護者に寄り添いながらも、今の時期に大切なこと、理由をしっかりと伝えていけたらと思った。
- ・改めて”食の大切さ“を知ることができた。楽しい雰囲気での食事を心掛けていきたい。
- ・乳幼児期に適切な食習慣を身につけることが重要で、離乳食はそのスタートで、一日の大半を保育園で過ごす離乳食期の子どもたちの食事提供はその後の食習慣につながるもので極めて重要だと感じた。
- ・離乳食について基礎的なことから現場で活かせるような知識まで多くのことを学ぶことができたため、この学びを活かして離乳食の進みがスムーズになるような支援をしてきたい。
- ・離乳食の調理や献立で不安に思うことがあったが、写真などが分かりやすく、参考にして大きさやとろみなど調節していきたい。
- ・園では離乳食に提供していない食材についても提供方法・工夫について知ることができ、今後の参考にしたい。
- ・食材の試し方、献立作成や普段の離乳食の進め方等学ぶことが多く、園での提供方法の見直しを検討していきたい。
- ・栄養面でのアドバイスを伝えると保護者にも響きやすいかと思うので、管理栄養士とこまめに話し合い、より具体的な提案をしていきたい。
- ・保護者に説明するときに具体的なエピソードや説明をすることで理解してもらえと思うので、自分の知識をしっかりと蓄えたいと思う。
- ・全体での質疑応答、事前アンケートに基づいた応答もあり、とても参考になった。来年度に向けて離乳食の進め方を検討していきたい。

- ・新卒から入ってずっと一人で献立から給食、離乳食を考え作っていて、不安なところがあったので研修で学べてよかった。今日のことを活かして、調理員、保育士と共有しながら作っていききたい。
 - ・入園面談等で親御さんと話す機会も増えるので、参考にさせていただきたい。
 - ・きちんとしたマニュアルがなく、自身も離乳食に携わったのが最近だったので全て参考になった。
 - ・メタコミュニケーションの大切さを知った。
 - ・事例も併せて取り入れていたことで、とても分かりやすく理解を深めることができた。
 - ・プリントが大きい字でわかりやすくなり良かった。
 - ・写真が多くあり分かりやすかった。
 - ・離乳食の食べ進め方ではなく、調理の進め方（調理手順）を知りたかった。
 - ・進むスピードが速く、追いつくのにも必死だった。早口かつ途切れずに次のテーマに行くこともあり、その中でメモをしたいことが多く、そのため聞き漏れ、書きそびれもあり、残念だと感じた。初・中・後期の具体例の写真をレジユメに挟んでもらえると後で見返したときに大変助かる。
写真を4枚並べるのではなく一言説明（鶏肉のところ特に）があると良いと思う。これまでに0歳の担任経験や調理経験がある方向けに話されているところがあり、私のような新任または0歳児経験ない方には？なことも多々あった。どの層に向けた研修なのかを明記していただきたい。
- ◎多くの参加者より「貴重な学びの時間となりました。ありがとうございました。」という感想がありました。

今後のご要望等（自由記述）

- ・障がい児に対する食育の進め方を知りたい。食への興味を促すにはどのような関わりが良いかなど。
- ・アレルギー対応について。
- ・離乳食の調理実習があると参考になる。
- ・園の悩みや質問を伺うとホッとすることや今後の参考にもなるので、今回のように質疑応答の多い講習会は良いと思った。
- ・気になる子への対応と保護者への伝え方、支援について
- ・アンガーマネジメント（上層・中堅向け）
- ・偏食がある子への対応
- ・離乳食期の調理実習

～ご協力ありがとうございました。～